

2019-2020 ガバナー月信 GOVERNOR'S Monthly Letter

4



洞爺湖



札幌 北海道神宮



静内 二十間道路桜並木



函館 五稜郭



森 青葉ヶ丘公園



北斗 しだれ桜



松前 松前城



小樽 手宮公園



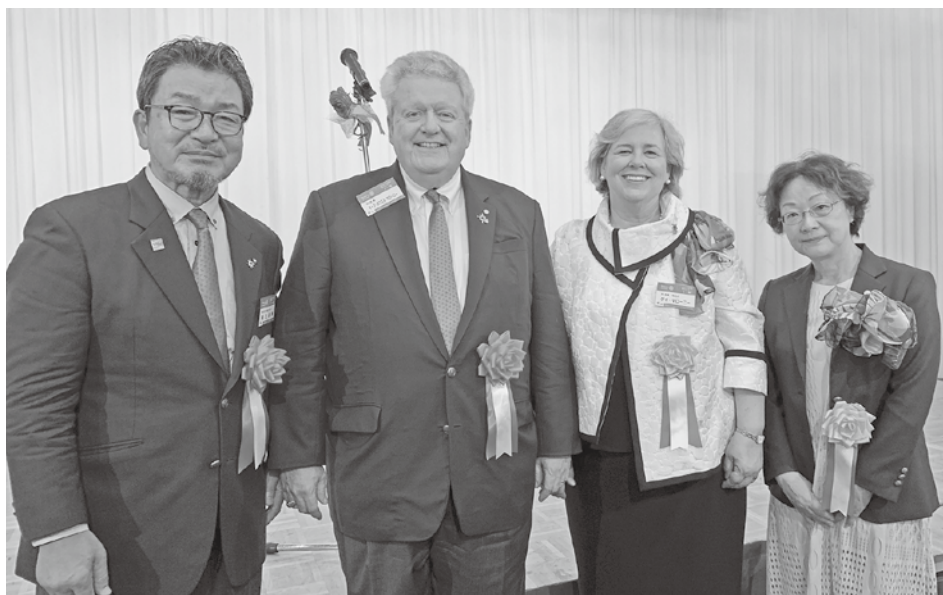
ロータリーは
世界をつなぐ

国際ロータリー第2510地区 2019～2020年度ガバナー 福田 武男

〒060-0042 北海道札幌市中央区大通西11丁目4 大通藤井ビル7F TEL (011) 207-2510 FAX (011) 207-2512
E-mail : rid2510@pxva.ne.jp <http://rid2510.org>

2019-2020年度国際ロータリーのテーマ

「ロータリーは世界をつなぐ」



国際ロータリー第2510地区 2019-2020年度地区目標

—自分を見つめ直し、若者を支援し、ロータリーの未来を語ろう—

1. みんなで手をとり合ってクラブを強化しよう

- ① 既存会員の維持と、地域の職業分類を調査・活用して更なる会員増強を推進し、クラブ会員の後継者を含めた若者たちへ向けて「ロータリー衛星クラブ」の設立を推奨し、ロータリーを成長させる。
- ② 女性会員や40歳未満の会員の入会を特に推進し、RAC全国研修会に向けてRACの拡大・増強を支援する。
- ③ ロータリー理解推進のため「ガバナー月信」を充実させ、ホームページをアップグレードし、「世界を変える行動人」キャンペーンを促進し、広報活動を推進する。

2. ロータリー財団へ寄付推進し、フルに活用しよう

- ① ロータリー財団への寄付を推進すると共に、クラブでは本年度特別に使用できる分も含めてDDFを十分に活用し、グローバル補助金も視野に地域社会および海外でのプロジェクトが増加するよう支援する。
- ② 「世界ポリオデー」には、世界のポリオ撲滅でWHOなどと共にロータリーが果たしている役割を広く地域に伝えるよう各クラブに奨励する。
- ③ 財団への年次基金とポリオプラスへの寄付を増やしつつ、恒久基金においても2025年までに20億2500万ドルへ成長するよう支援していく。

3. ローターアクターなど若者や新会員を支援しよう

- ① クラブに入会して5年以内の会員を対象に「新会員交流会」を開催し、ロータリーへの理解を深めてもらう。
- ② 米山記念奨学会への寄付の増進を図ると共に、この制度が地区内すべてのクラブにより一層理解され、また奨学生が卒業日本との架け橋になれるように支援する。
- ③ クラブには「クラブ研修リーダー」の設置を奨励するとともに、積極的にロータリー・リーダーシップ研究会(RLI)セミナーに参加してもらい、RLIセミナーがこれからの「ロータリーの学びの場」となるよう認識を広めていく。

CONTENTS

●ガバナーメッセージ	1	●ハイライトよねやま	17
●新型コロナウイルスおよびポリオ根絶活動への影響に関するロータリー声明	6	●ロータリーコーディネーターNEWS	18
●ポリオ担当チームが新型コロナウイルスへの対応を支援	7	●地区カレンダー(4月・5月)/ロータリーレート	19
●2020~2021年度 会長エレクト研修セミナー(PETS)財団・米山セミナーについて	9	●出席率・会員数(2月)	20
●苫小牧北ロータリークラブ創立50周年記念式典を開催して	10	●実業家の見たロータリー	21
●第12グループIMを開催して	11	●ロータリーの友からのお知らせ/ポール・ハリス語録	22
●ロータリーの本No.10	12	●職業奉仕小話	23
●米山奨学生ご紹介	13	●2019-20年度ロータリー国際大会第2510地区 北海道ナイト 中止のお知らせ	24
●ロータリーを学ぶNo.5『四つのテスト』について	14	●日本の『ロータリー100周年記念』ピンバッジのご購入を!	25
●ガバナー公式訪問報告	15	●クラブ活動 写真集(第10グループ)	
●米山記念奨学会寄付・ロータリー財団寄付	16		

4月は「母子の健康月間」です。

国際ロータリー第2510地区

2019-2020年度ガバナー **福田 武男**

(千歳RC)

会長・幹事の皆さん、4月は「母子の健康月間」で、例年であればポリオ・プラスに焦点が当てられる月間でしょうが、昨年暮れに中国の武漢で発生した新型コロナウイルスの世界的な蔓延で大変深刻な状況になってきております。

それ故、我が地区においても、3月以降のロータリーの全てのプログラムは中止或いは延期となっております。例会はじめ、委員会、IM、周年事業も、そしてロータリーの世界大会までが中止と決定されました。また日本中が待ち望んでいた東京オリンピック・パラリンピックも、世界中から開催に対して疑問が寄せられておりましたが、ついに来年に延期となりました。

現在、国からも道からも会合等の自粛要請が出ており、例会なども中止しているクラブが殆どであると思いますが、皆さん会合出席は出来るだけ控え、日常生活ではソーシャル・ディスタンスを守りながら、感染には十分注意してお過ごし下さい。状況は刻々と変化して益々深刻になっていきつつありますが、東京圏がニューヨーク市のような深刻なロックダウンにならないことを祈るばかりです。

そのような訳で「ガバナー月信」も掲載する記事が少なくなって参りましたので、何故こんな時にとする方もいらっしゃると思いますが、逆にこんな時こそ皆さんと共に余裕のあるガバナー月信のスペースを活用しながらロータリーを学んでいきましょう。

『ロータリーの基本理念』を見直す

「ロータリーを学びたいがよく理解できない」と

いう声が、地区内において何年も前から絶えず聞かえてきます。今年度の地区目標の一つが、この問題を解決する一つの糸口を皆さんと共に見つけ出すことだと思っております。

2019年度の『手続要覧』に・・・

『ロータリークラブと地区は、ロータリーの使命を遂行し、ロータリーが受け継いできた職業人精神と奉仕の歴史を理解するために、ロータリーのガバナンス(組織統治)に関する資料に加え、ロータリーの基本理念と価値声明に通じるべきである』・・・とあります。

では、『ロータリーの基本理念』とは何でしょうか？

この言葉は「手続要覧2013年版」から使われている言葉で、最初は5項目から成っておりました。

【2013年度手続要覧での5項目からなる
ロータリーの基本理念】

1. 四つのテスト
2. ロータリーの目的
3. 国際ロータリーの使命
4. ロータリー財団の使命
5. 中核的価値観

【2016年度手続要覧での12項目からなる
ロータリーの基本理念】

- ・・・2016年度版では下記の7項目が加わり・・・
6. 社会奉仕に関する1923年の声明(決議23-34)
 7. 社会奉仕に関する声明(1992年)
 8. 五大奉仕部門
 9. ロータリークラブの目的
 10. 青少年と接する際の行動規範に関する声明
 11. 国際ロータリーの標語

12. ローターリー財団の標語

【2019年度手続要覧での9項目からなる
ロータリーの基本理念】

今回の2019年手続要覧では、上記のうち3項目が削除されて以下の9項目(5・9・12は削除されて…)

- (1) 社会奉仕に関する1923年の声明(決議23-34)
- (2) 社会奉仕に関する声明(1992年の規定審議会で採択)
- (3) 四つのテスト
- (4) ローターリーの目的
- (5) 五大奉仕部門
- (6) 青少年と接する際の行動規範に関する声明
- (7) 国際ロータリーの標語
- (8) 国際ロータリーの使命
- (9) ローターリー財団の使命

そして「1. ローターリーの基本理念」の次に…

「2. ローターリーの戦略計画」という項目が新たに追加され…

その中には…

『ロータリーのビジョン声明』が宣言され、またロータリーの今後のあり方を示す文言の中では、「5項目からなるロータリーの中核的価値観」が述べられておりますが、それまで使われていた『中核的価値観(Core Values)』という文言は何故か使われておりません。

そしてそれに続いて、今後5年間(2023~24年度まで)のロータリー活動の指針となる4つの優先事項が定められました。そして、この4項目はそのまま『次年度の目標』にもなるようであります。

【ロータリーのビジョン声明】

私たちは、世界や地域社会で、そして自分自身の中で、持続可能な良い変化を生むために、人々が手を取り合って行動する世界を目指しています。

【中核的価値観(Core Values)】

- 親睦(fellowship)
- 高潔性(integrity)
- 多様性(diversity)

奉仕(service)

リーダーシップ(leadership)

…ロータリーを定義する価値観に対するニーズはロータリー創立以来、変わることはありません。

【2024年6月までの4つの優先事項(戦略計画)】

- …このまま次年度の目標となります。
- より大きなインパクトをもたらす(Increase our Impact)
- 参加者の基盤を広げる(Expand our Reach)
- 参加者の積極的なかわりを促す(Enhance Participant Engagement)
- 適応力を高める(Increase our Ability to Adapt)
- …以上を見てきて分かるように、国際ロータリーは大きな変革の最中にあります。ローターアクトクラブがRIに加盟するにあたって、RI理事会は強力なリーダーシップを発揮し、例会出席数よりも奉仕活動の頻度を重視し、手続要覧も大きく改定して、いよいよ次世代に向けたしっかりとしたロータリーのあり方が国際ロータリーによって示される時が来るものと期待するところであります。

いつまでも変革、柔軟ばかりに変化を求め続けても、変わるスピードが速すぎて会員はついていくのが大変です。混乱するばかりです。そろそろ立ち止まって、しっかりと土台を築いて行かねばなりません。

以上のような訳で、ロータリーの資料を見ても、ロータリーを理解するには何が大切なのかが現在では分からない状態になっていると思います。

そこでこの際、新会員のために「ロータリーの目的」の理解だけに焦点を絞り、これを理解するために必要な項目を大胆に選んでみます…

- ロータリーの目的
- 決議23-34(社会奉仕に関する1923年の声明)
- 国際ロータリーの標語

…の3項目となります。「ロータリーの目的」を以下に述べるように段階的に理解をするだけで、新会員でもすんなりと腑に落ちると思います。

さて新会員が入会しました。クラブの増強委員長か幹事か誰かがロータリーには三大義務があることを新会員に教え、これを厳守することを要請します。

- (1) 年会費を払うこと
- (2) 例会出席をすること
- (3) 「ロータリーの友」を購読すること

半年毎の年会費を前払いし、例会にはよく出て(最低60%)、購入義務になっている「ロータリーの友」を読まなければならないということです。

でもこれだけではロータリーの会員でいることはできません。何故なら、いずれ早期に「ロータリーの目的」を理解し受け入れなければならないからです。

これを理解し受け入れることによって、新会員は我々の仲間となり、同志となるのです。それまでも親しいFriend(友人)でしたが、これからはFellow(同志)、即ち、我々は同じ目標を実現しようとする同志になるのです。

「ロータリーの目的」を理解・承諾

入会後すぐにできればより良いのですが、すぐには無理と言っても、新会員は出来るだけ早期に「ロータリーの目的」を受け入れなければなりません。ロータリー情報委員会や会員増強委員会の方々が、新会員にこれをよく説明し、彼らがこれを承諾・納得することによって晴れてロータリークラブの会員であるばかりではなく、同志となるのです。互いに友情(Friendship)ではなく、親睦(Fellowship)を深める人生の友となるのです。こんなに大切なことを説明もされないのでは、新会員はクラブに長く居続けることができないでしょう。

またこれを飛ばしてしまうと、今後ロータリーを学ぶ機会を失ってしまうのです。ですから新会員が入会したら出来るだけ早期に、新会員に「ロータリーの目的」の意味を伝え、承諾してもらわなければなりません。このことは新会員のためになるばかりではなく、説明をする委員会側の会員のためにもなります。

説明する担当者は「ロータリーの目的」を分かり易く伝えることができますか。しかしながら新会員に対して、この「ロータリーの目的」を伝えていないクラブが多いのではないのでしょうか。

では何故、この「ロータリーの目的」がしっかりと伝えられていないのでしょうか。ここが問題です。

消えたロータリー談義

私の経験によると、昔はクラブでも例会での会長の話や夜間例会の二次会などでは、よくロータリー談義がよく行われていました。私も入会して数年間はロータリー用語も理解できず、いわゆる年会費を払い、それなりに例会出席するクラブの単なるメンバーであった時も少なからずありました。

振り返って見ますと、凡そ20年以上前からロータリーに関する話がクラブ内で徐々になされなくなってきたようです。現在ではベテランロータリアンでも先輩からロータリー教育が余りされてきていないのでよくは分かりません。従って、若い会員からロータリーについて聞かれても、「そのうち分かるよ」と言わざるを得なくなったのかも知れません。実に悲しいことです。

そしてそれが年々高じて、クラブ内では多くのロータリアンからロータリーの話が避けられるようになり、尚更、若い会員がロータリーを学ぶ機会を失うことになったのでしょう。

しかしながら、新会員に「ロータリーの目的」を説明し理解・承諾してもらうことは、そもそもロータリーを学ぶことではありません。このことは選択の余地があるものではなく、ロータリアンの重大な義務なのです。昔からロータリアンの3大義務は誰でもが理解していましたが、最も大切な四番目の「ロータリーの目的」は置いてきぼりにされてきたのです。何故でしょうか。何故「ロータリーの目的」は理解しがたいのでしょうか。それは、その作成の歴史的経緯と邦訳に原因があるのかも知れません。

「The Object of Rotary」

実際の原文を見てみましょう。原文が正文なので前に記載してみます。

【The Object of Rotary】

【ロータリーの目的】

The Object of Rotary is to encourage and foster the ideal of Service as a basis of worthy enterprise and in particular, to encourage and foster, ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにあります。具体的には、次の各項を奨励することにあります。

【4つの付随事項】

- ① The development of acquaintance as an opportunity for service.
知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること；
- ② High ethical standards in business and professions; 職業上の高い倫理基準を保ち、
the recognition of the worthiness of all useful occupations; 役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、
and the dignifying of each Rotarian's occupation as an opportunity to serve society; 社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること；
- ③ The application of the ideal of service in each Rotarian's personal business and community life; ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を実践すること；
- ④ The advancement of international understanding, goodwill, and peace through a world fellowship of business and professional persons united in the ideal of service.
奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。

以上が「ロータリーの目的」の原文と公式の邦訳ですが、今まで理解を妨げていた原因などを探ってみましょう。

- (1) 以前は「a world fellowship」は「世界的な親睦」と訳されていましたが、fellowshipは可算名詞として使われているので、改正されて「世界的ネットワーク」とされたこと。
- (2) 長年に亘って「object」は「綱領」とされてきて、日本語としてとっつき難かったのですが、やはり「目的」が正しいということで、現在では「ロータリーの目的」と改正されたこと。
- (3) また「the Ideal of Service」は「奉仕の理想」という日本語らしくない邦訳でしたが、「奉仕の理念」と改定されたこと。
- (4) 1906年にロータリーの最初の綱領が作成されてから1935年メキシコ大会ではほぼ現在の形になりましたが、その時はまだ「Objects」と複数形でしたので、ロータリーの目的は、「2行の前文と4つ目的」として理解されていました。ところが1951年アトランティックシティ大会の時に「Object」と単数になりましたので、ロータリーの目的は、「2行の本文と4つの付随事項」と理解されるようになりました。
- (5) その結果、「ロータリーの目的」は4つあると思っているロータリアンは結構多いのです。「ロータリーの目的」は次のこの1文だけです。このたった2行の文章がロータリーの目的です。

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにあります。

- (6) また些細なことかも知れませんが、「4つの付随事項」についても、ロータリアンによっては以下のように理解が少し異なることもあります。
 - ① 付随事項の1～2は奉仕の心の形成について書かれていて、付随事項の3～4は奉仕の実践について書かれているとする考え方。

- ② そうではなく、付随事項はそれぞれがクラブ奉仕、職業奉仕、社会奉仕、国際奉仕の4大奉仕に対応して解説をしているのだという考え方。
- ③ 付随事項の①で、クラブ内で奉仕の機会を広めるために多くの会員とよく知り合うこと。或いは、クラブ内だけではなく地域社会で、と考えるか。
- ④ 付随事項の①で、奉仕の機会をとすると、文字通り単に奉仕の機会とする考え方と、そればかりではなく自分を磨く機会と捉える考え方。
- (7) 「ロータリーの目的」の本文にある「enterprise」は「事業」と訳されていますが、これには「企て、活動」という意味もあります。ロータリーは現在、職業を持たない会員も入会ができますので、「活動」と訳す方が合理的です。従って、「価値ある活動の基礎として・・・」となり、更に意識しますと「日常活動の中で最も大切なことは・・・」、「人生の中で最も大切なことは・・・」となる訳があります。(少し意識が過ぎるかも)
- (8) そうすると、「ロータリーの目的は人生で最も大切なことは、奉仕の理念を学び、地域にこれを広めることにある」となる訳です。後は、よく分からない文言が「the Ideal of Service」、「奉仕の理想」、「奉仕の理念」です。
- (9) 「the Ideal of Service」ですが、「the」はロータリーが言っていると限定しているので定冠詞の「the」をつけておきます。「Ideal of Service」は「理想とするサービス」という意味です。ですから「ロータリーが理想としているサービス」となります。
- (10) 最後に、この「Service」とはどう訳すのでしょうか。日本語で言うサービスとはかなり異なります。
- 国際ロータリーの事務総長を32年間も務めたチェスリーR.ペリーが昔、世界の公式名簿(オフィシャル・ダイレクトリー)に残した文章があります。それによると・・・

Rotary clubs everywhere have one basic ideal—the Ideal of Service, which is thoughtfulness of and helpfulness to others.

何処においてもロータリーには一つの基本理念があり、それは「奉仕の理念」、他人を思いやりそして他人のために尽くすことである。

「the Ideal of Service」を「他人を思いやり他人に尽くすこと」、最近ではもっと簡潔に、「思いやりの心」とか「ロータリーの心」と訳すことも多くなりました。

- (11) しかしながら、「ロータリーの目的」をこのように短い1行の本文で言われても、なかなかよくは理解できないでしょう。そこでこれがよく解説されているかの有名な『決議23-34』であります。ここには、「ロータリーとは何なのか?」「奉仕の理念」が何故大切なのか?と言った「ロータリーの哲学」が書かれており、ロータリアンがロータリーを学ぼうとする時には少なくとも形だけでも必ず通らなければならない入門書であります。また学びを深めたロータリアンが必ず再び戻ってくる場所でもあります。表面的な意味はそれなりに理解しても、中々、この文言の本質にたどり着くことが難しいものと思われれます。ロータリアンが永遠に追い求めなければならない、「ロータリーの哲学」、「ロータリーのバイブル」と言われる所以であります。正に意味は分かっても実践は大変難しく、実践できなければ分かったことにはならない、即ち「知行合一」であります。

ここまで来ると、後は『決議23-34』と『ロータリーの標語』であります。これらを理解することで、自分なりのロータリーの基礎が出来上がります。

新型コロナウイルスおよびポリオ根絶活動への影響に関するロータリー声明

ロータリアンの皆さま

世界のどこであろうと、新型コロナウイルス(COVID-19)の影響を受けていない人は誰一人としていないようです。ワクチンがまだ存在しないウイルスのパンデミック(世界的大流行)に直面する今、ポリオ根絶活動をどのように続けたらよいのかと考えているロータリアンもいるでしょう。ひと昔前、世界はポリオウイルスによって同じような状況に直面していました。

新型コロナウイルスのパンデミックに対応するには、全世界の連帯、そして世界規模の緊急活動が必要とされます。既に数千人の従事者を有し、研究所と監視システムの大規模ネットワークを備えた世界ポリオ根絶推進活動(GPEI)は、各国での対応支援のためにこのリソースを活用できるようにする道徳的義務があります。

世界公共保健における結束がかつてないほど強まる中、ロータリアンが構築を支援してきたポリオ根絶のインフラが、多くの保健ニーズだけでなく、新型ウイルスへの対応と拡大抑止のために既に活用されています。ポリオ根絶の従事者と資産が重要な存在となっているナイジェリア、パキスタン、アフ

ガニスタンでは、GPEIパートナー団体の全スタッフが、監視、保健従事者の研修、感染経路の追跡にあたっています。また13カ国で、新型コロナウイルスの対応と対策のために、ポリオ根絶活動のボランティアが配置されています。

ロータリーは、新型コロナウイルスによる緊急事態がポリオ根絶プログラムの一部に影響を及ぼしていることを認識しています。現在直面する新たな課題に取り組むと同時に、最も重要なのは、すべての子どもに安全にポリオワクチンを投与できるよう、ポリオ根絶へのコミットメントを維持し、今年度のファンドレイジング目標である5000万ドルを集めることです。新型コロナウイルスの影響により、ポリオ根絶に対する注目が逸れることは理解しています。だからこそ、ポリオとの闘いに対してロータリアンが強いコミットメントを保ち、これまでの成果を水の泡としないことが何よりも重要です。

心を込めて

2019-2020年度国際ロータリー会長

マーク・ダニエル・マローニー

2019-2020年度ロータリー財団管理委員長

ゲイリー CK.ホアン

ポリオ担当チームが新型コロナウイルスへの対応を支援

ポリオ根絶プログラムではこれまで、ポリオウイルスの特定やワクチン配布キャンペーンを通じて大規模なインフラを築いてきました。

執筆者

Global Polio Eradication Initiative

Story Photography By:

WHO Pakistan

2020年3月13日

ポリオ根絶プログラムではこれまで、ポリオウイルスの特定やワクチン配布キャンペーンを通じて大規模なインフラを築いてきました。各国のポリオ根絶担当チームは、このインフラを新型コロナウイルス(COVID-19)への対応に活用することで、感染リスクにさらされやすい人、特にポリオ常在国の人びとを新型コロナウイルスから守るべく支援に乗り出しています。パキスタンやナイジェリアといった国では、何十年ものポリオ根絶活動の経験が、政府による新型ウイルス対策の支援に役立てられています。

パキスタン

パキスタンのポリオ根絶プログラムは、ウイルス感染経路の特定や地域社会への働きかけにおいてほかのどの保健プログラムよりも豊富な経験を有しています。パキスタン政府による新型コロナウイルスへの対応と対策にあたり、ポリオ根絶チームは力強い支援を提供できる立場にあります。

同国では現在、ポリオ根絶チームが特にサーベイランス(監視)と認識向上に力を入れて援助にあたっています。政府と密に協力しながら、チームは新型ウイルスの監視にあたる280人の保健当局者

を3週間で研修したほか、ポリオのデータ管理システムと統合させた新たなデータシステムの開発を支援しました。研修を受けた人がほかの人を研修する、という仕組みにより、6260人以上もの保健従事者が研修を受け、通常のポリオ監視に加えて新型コロナウイルスの監視も行っています。この取り組みは、新型ウイルスの感染が続く限り行われま

す。政府とWHO緊急チームの補足戦力となるポリオ根絶チームは、新型コロナウイルスの感染経路の特定や6カ所の研究所における検査の改善にも協力し、感染者数の急増や旅行者の経路特定に備えて研修を受けています。イスラマバードにあるポリオ地域研究所でも、高まる需要に応じて新型コロナウイルス検査の技術的サポートが行われています。

これまでにない新型の感染症であるため、ポリオ担当スタッフらは、健康リスクに関する正確な情報を広く伝えるとともに、懸念する人びとの声に耳を傾けています。パキスタン政府が以前に設置したポリオの全国ヘルプラインは、現在、新型コロナウイルスに関する情報発信にも活用されています。最初の感染者が報告された後、ポリオチームはこのヘルプラインの活用をすぐに開始。SNSなどポリオ予防接種の周知に使われていた手段は、現在、新型コロナウイルスに関する正しい情報の拡散に使われています。また、テレビCMも放映されています。今後もチームがさらに多くの人を研修し、ウイルス拡散抑止のメッセージを広げていきます。

アフガニスタン

現在、ポリオ根絶プログラムで急性弛緩性まひ(AFP)の報告を行っている地域ボランティアたち

は、ポリオだけでなく、新型コロナウイルスの感染防止のために手洗いの推進も行っています。同様に、UNICEF(国連児童基金)もそのネットワークを通じて手洗いや衛生に関する情報を拡散しています。

現地のスタッフは、AFPの子どもを確認するために定期的に保健施設を訪問する際、新型コロナウイルスの感染の疑いがある人を確認し、報告しています。また、ポリオプログラムのスタッフが研修を行い、新型コロナウイルスに関する保健従事者の対応力を高めています。

アフガニスタンのWHOポリオチームは現在、同国政府が主導する幅広い新型コロナウイルス対策との連携を図るための拠点を設けています。また、地域レベルのポリオチームが、公共保健大臣や非政府団体、その他のパートナー団体と密に協力しながら、新型コロナウイルス対策を強化しています。

ナイジェリア

「現場で政府をサポートするようWHOが一番最初に連絡したのはポリオ担当チームだった」と話すのは、ナイジェリアのWHOポリオチーム責任者、フィオナ・ブラカさんです。

新型コロナウイルスの感染例が2件報告されているオゲン州とラゴス州では、WHOのポリオプログラムの医療スタッフ50人以上が、長年にわたるポリオウイルスとの闘いで学んだ知識を生かし、感染抑止に全力で取り組んでいます。これらのスタッフは、統合されたサーベイランス、接触の追跡、データ収集と分析にあたっています。米国疾病対策センター(CDC)が支援する「Stop Transmission of Polio(ポリオ感染抑止)プログラム」に携わる公共保健専門家らは、そのスキルを新型コロナウイルスの調査に役立てています。

通常はポリオ根絶活動の調整を行っているWHOの現地事務局は、新型コロナウイルス対策の

拠点としてもその機能を拡大させています。また、新型コロナウイルス対応のために電話や車両、運営サポートも提供しています。

新型コロナウイルスの感染者が報告されていない州では、ポリオ担当スタッフが備えを支援しているほか、ポリオ根絶活動のインフラがウイルス監視の強化に役立てられています。ポリオ担当スタッフらは政府関係者と密に協力し、新型コロナウイルス対応のプロトコルについての研修を支援し、ウイルスに関する住民への情報提供を行っています。また、感染の危険にある現場の保健従事者を研修する特別な取り組みも行われています。

ポリオ常在国以外

世界ポリオ根絶推進活動(GPEI)の一環であるStop Transmission of Polio(ポリオ感染抑止)プログラムで研修を受けた人たちが、世界13カ国で新型コロナウイルスの対策と対応を積極的に支援しています。普段はポリオ発生への対応にあたっているWHOのアフリカ地域事務局の緊急対応チームも、アンゴラ、カメルーン、中央アフリカ共和国といった国での対策を援助しています。このほかの事務局のポリオ担当スタッフも、新型コロナウイルスの抑止と対応にあたるスタッフをサポートする準備を進めています。

ポリオ根絶活動において、私たちは伝染病がもたらす悲惨な影響を目にしてきました。この経験を踏まえ、新型コロナウイルスの軽減と拡大抑止のために、これまで培ってきた知識とリソースを投入して各国の保健システムを全力で支援するとともに、引き続き連携してポリオ根絶活動を続けていきます。

新型コロナウイルスに関する最新情報と勧告はWHOのウェブサイトをご参照ください。

polioeradication.orgに掲載の記事より。

2020～2021年度 会長エレクト研修セミナー（PETS） 財団・米山セミナーについて

次期地区代表幹事

小山 秀 昭

(札幌手稲RC)

計画しておりました2020年3月7日(土)の会長エレクト研修セミナー(PETS)並びに3月8日(日)の地区財団セミナーおよび米山セミナーの開催に当たり、昨年11月ごろから中国武漢市を発生源とした「新型コロナウイルス」の感染拡大の影響により厚生労働省からの感染拡大の防止にむけての要請「新型コロナウイルス感染症対策の基本方針」が発表されました。

それに基づき、当地区もこのセミナーを中止させていただくことにしました。

然しながら、会長エレクトの皆様にとってPETSは非常に大切な会議であります。

つまり、PETSは次年度会長がガバナーエレクトより「RI会長テーマ」、「次年度地区目標」などのメッセージや、クラブ活性化のために大切なロータリーの情報の提供を受け、役割りと責務を期待されている事を自覚し、次年度クラブ会長就任に向けて大いに奮起をしてもらうことにあります。

PETSの目的は次年度クラブ会長が意欲を高め、

地区ガバナーエレクトおよび次期ガバナー補佐との協力関係を築き、次年度クラブ会長となるための機会を整える事です。

以上の事柄を勘案して、会長エレクト研修セミナー(PETS)、財団・米山セミナーの内容をDVDに制作して、関係資料と共にお送りする事にいたしました。

DVDの録画収録は3月15日(日)(16:00～19:00)に行われました。編集制作を終了次第、各クラブあてに送りますので、クラブ方針、クラブ戦略計画に際して参考にしていただければ幸いです。



2020-2021年度 ガバナー
福井 敬悟



2019-2020年度 ガバナー
福田 武男



2020-2021年度 地区研修リーダー (PG)
羽部 大仁

苫小牧北ロータリークラブ 創立50周年記念式典を開催して

創立50周年記念事業実行委員長

菊地 芳彦

苫小牧北RCは1970年1月20日に、苫小牧RCの
蔦森春明特別代表と沖幸一会長以下苫小牧RCの
全会員の皆様の熱意とご賛同によるスポンサーを
頂き、苫小牧RCからの移籍会員を含めて総勢23名
のチャーターメンバーにより創立総会が開催され
ました。同年2月4日には我が国976番目のロータ
リークラブとして国際ロータリーへの加盟認証がな
されました。その後苫小牧RC及び第2510地区から
のご指導、ご鞭撻を受けながら幼少期から青年時
代を過ごしてまいりました。

主要な事業としては①苫小牧北RC奨学事業、②
北海道奨学事業、③青少年交換留学生派遣と受け
入れ、④米山奨学生受け入れ、⑤国際親善奨学生
派遣、⑥GSE(研究グループ交換)、⑦ホノルル・RC
推薦私費留学生受け入れ、⑧苫小牧市立中央図書
館への児童図書寄贈による苫小牧北ロータリー文
庫、⑨苫小牧北RC緑化事業、⑩苫小牧北RC提唱
「苫小牧家庭生活カウンセリング協会」、1995年8
月8日発足～現在に至る、⑪小中学生発明工夫展・
理科展、⑫Peeweeちびっ子アイスホッケー大会→
「苫小牧北ロータリー杯少年サッカー大会」1981
年より現在に至る、⑬中学生主張発表大会、⑭苫小
牧北ロータリー杯フェンシング競技大会、⑮苫小牧
北RC主催「青少年音楽ソロコンクール」、⑯環境保
全問題に対する小中学生作文コンクール、⑰報道

機関との懇談会、⑱第2520地区第5分区石巻RCと
の友好クラブ締結、1991年6月に締結されるも、石
巻RCは諸事情により当年度解散、⑲ニュージーラ
ンド・タラデール・RCとの友好クラブ締結等が挙げ
られます。尚、1999年5月20日～21日に当クラブ輩
出の伊藤長英ガバナー主宰による地区年次大会が
苫小牧市で開催されたことが特筆されます。

さて2020年2月22日(土)、苫小牧市グランドホ
テルニュー王子において、当クラブ橘勇治ガバナー
補佐主宰により、「胆振東部地震を振り返って」を
テーマとして国際ロータリー第2510地区第12グ
ループIMが開催され、それに引き続いて苫小牧北
ロータリークラブ創立50周年記念式典が開催され
ました。岩倉博文苫小牧市長のお祝辞のあと、福田
武男ガバナーよりお祝辞を頂戴いたしました。お祝
辞の中で福田ガバナーより当クラブ提唱「苫小牧家
庭生活カウンセリング協会」の事業に対してお褒め
の言葉を頂き、当クラブ一同誠に恐縮しております。

ところで、新型コロナウイルス感染症のパンデ
ミックで世界中が未知のウイルスの恐怖にさらされ
ています。幸いにも当クラブの創立50周年記念式
典は開催することができましたが、この後は種々の
イベントが中止に追い込まれています。当日ご出席
頂きました皆様には心から感謝申し上げます。



式典会場



式典終了後の記念撮影



第12グループIMを開催して

第12グループガバナー補佐

橘 勇 治

(苫小牧北RC)

2月22日(土)、新型コロナウイルス感染が広がり始めた頃、開催を前日まで検討を重ね、第12グループ内(苫小牧・白老)に感染報告が無いことを確認し、開催しました。同日、苫小牧北RCの創立50周年記念式典及び祝賀会も行われました。

「胆振東部地震を振り返って」をテーマに、第12グループ148名の全員登録及び福田武男ガバナーに出席を頂き、高山和宏地区災害対策委員長の活動報告を映像と共にお話し頂きました。

2018(平成30)年9月6日午前3時7分頃に発生した地震は、最大震度7を厚真町で記録したほか、安平町、鶴川町で震度6強、札幌市でも震度6弱を記録しました。

また、日本では初めての「ブラックアウト」も経験しました。ちなみに苫小牧市は震度5強、白老町で震度5弱を記録しています。

支援金3,874万円を元に地区としての支援活動が小山司ガバナー年度にて始まり、福田ガバナー年度に引き継がれ、今日を迎えています。本年度6月末までに三町に対し、12を数える支援活動(3月20日現在)が行われています。

また財団につきましては、澁谷良治地区財団補助金委員長にお話しを頂きました。

私は建設業を(住宅建築)営んでいます。胆振東部地震直後、厚真町在住の農業を営んでいる方から、避難所からの電話連絡を頂きました。住宅の復旧をお願いしたいとの事でした。結果として半壊した住宅を取り壊し、同じ場所に住宅を建設し、引き渡したのは翌年の9月末でした。厚真町に於いては、早く復帰出来たと思っています。でも、13ヵ月もかかりました。避難所及び仮設住宅での生活を経験され、途中「エアコン・網戸設置」の支援も受け、大変喜んでいました。

自然災害とはいえ、我々ロータリアンが支援出来る側にいる事が不幸中の幸いだと思います。12グループのメンバーも支援活動を再認識出来たと思います。福田ガバナー年度に於いて支援活動は一区切りつきますが、今後支援する機会がありましたら、奉仕活動を行いたいと思います。福田ガバナーから講評を頂きました、誠にありがとうございます。

今日現在(3月23日)、世界大会(ハワイ)の中止、地区会議の延期及び中止、各クラブ例会の休会等、新型コロナウイルス感染がロータリー活動に多大な影響を与えています。一刻も早い終息する事と、ロータリー活動が無事再開する事を願ひまして、報告とします。



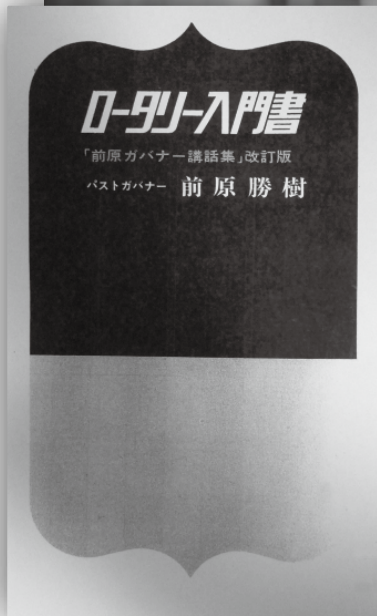
IM会場



高山地区災害対策委員長活動報告

『ロータリーの本』 No.10

『ロータリー入門書』



前原勝樹 著
「ロータリー入門書」
初版本(絶版)

以前もご紹介したとおり、文献資料室に所蔵されている文献は自主制作物の比率が高く、書店に流通する(した)書籍の割合は高くありません。そのなかにあって、前原勝樹氏は今回紹介する「ロータリー入門書」に加え「ロータリー職業奉仕事例集」「ロータリー社会奉仕事例集」の3冊を出版されています。

当室に所蔵されている「ロータリー入門書」の奥付をみると改訂7版となっており、かなりの冊数が流通したことが伺え、当時のロータリー(初版昭和47年)のオピニオンリーダー的存在であったことがわかります。

前原勝樹氏は明治37年生で群馬・桐生RC会長等を経て、1968-1969年度の当時の第355地区ガバナー、1971年国際ロータリー会長代理を歴任されています。1968年は私の生まれた年ですので、50余年が過ぎているわけですが、今読んでも十分

に通用する内容です。多々示唆に富んだ話がありますが、私自身が感銘を受けたのが次の内容でした。

「ロータリークラブはロータリアンに奉仕させるためのクラブであって、クラブが団体として奉仕するのはむしろ本筋ではありません。～(中略)～例えば役員的一年交代の点を考えてください。もし団体として奉仕するなら、適材適所で有能な会長を据え置いて数人のスタッフで、継続的に事業をするのが合理的でしょう。しかるに役員、委員の一年交代を実施しているのは会員に奉仕の勉強をしてもらいたいからです。地域のどこに奉仕の必要が存在するか、これに奉仕するにはどんな手順を踏むべきか、自分はどの方面に奉仕ができるかを学んでいただきます。」

ロータリーに入りたてのころは「単年度制にせずもっと合理的にしては」などと考えた時期もありますが、ロータリー歴が長くなってくるとあまり深く考えなくなっていました。改めてロータリー活動とは何か、というのも考えてみたいと感じました。

本書はすでに絶版になってますが、ロータリー文庫からダウンロード可能です。ご興味ある方は<https://www.rotary-bunko.gr.jp/pdf/R-201202/24-1.pdf>よりダウンロードいただき、お読みいただければと思います。

地区文献資料室

委員長 石川 信行(札幌手稲RC)

2019-2020年度 米山奨学生ご紹介

地域との交流で日本の良さを！

チャン・ホアン・アン

(ベトナム)

北海学園大学経営学部経営学科 (札幌西北RC)

こんにちは。私はベトナム出身の留学生、チャン・ホアン・アンと申します。母国ベトナムでは漢字を使われていませんが、私の名前は親から中国語の漢字の意味を基に付けて頂いたため、漢字の名前はあります。「煌く」の「煌」と、「英知」の「英」です。それで、ベトナム語で「ホアン・アン」と読んでいます。輝いて強く生きる賢い女の子になるようにと、子どもの頃から、自分の名前の意味を意識し始め、親の期待に応えるように日々を一生懸命に頑張っています。

日本に来てから今年ちょうど5年目に入っており、現在は北海学園大学経営学部経営学科に学部生として在籍しております。大学に入る前に、東川町の日本語学科に1年6ヶ月通ったことがあります。なぜ日本留学を選んだのかについてよく質問されましたが、それに関する話があります。

私がベトナムの高校を卒業した当時、自分のしたいことがわからなかったため、両親からのお願いで日本語専攻のある大学に入学しました。しかし、興味がなかったため、勉強に身が入らず、日々を無駄に過ごしているのを感じました。ここで、自分のモチベーションを上げるため、何かの飛躍な変化を遂げたいと考え、恐怖を乗り越えて勇気を持ち、日本留学への挑戦を決めました。日本に来た当初は、東川町の旭川福祉専門学校日本語学科に入学しました。ここでは日本語を勉強しながら、直接に日本人と接するにつれて、日本への興味が深くなりました。日常に日本人と直接に会話をしたことを通し、言葉を覚えるようになり、日本語を使う習慣も作りました。1年6ヶ月東川町に住んでいる間に、地域の交流会、または地域のボランティア活動によく参加しました。お祭りや大会への手伝い、そして幼稚園・高齢者施設へのボランティアは何度も行ってまいりました。東川町の優しい町民たちのおかげで、私は留学生活を楽しく過ごしました。

そして、日本に来た時は全く日本語で話せなかった私ですが、日本語学校で勉強した1年間後、日本語能力試験2級を取得できました。また、日本語学校を卒業したら、日本で進学したいと考え、それに向けて精一杯取り組みました。授業で日本語能力をもっと向

上させながら、総合科目・数学に関する資料を地域の図書館で借り、放課後に遅くまで学校に残って一生懸命に自分で学習しました。その結果、大学受験を無事に乗り越え、入りたい大学に合格しました。そのため、東川町から札幌市へ引っ越し、北海学園大学経営学部に入学しました。今まで経った3年間で、ここでの大学生活を充実させて過ごしています。大学で色々なことをしながら経験を積むことができ、自分が成長になった期間だと考えています。

そして、3年生になった時、幸いにも2年間のロータリー米山奨学生として選ばれました。奨学金のおかげで学費及び生活費への負担を減ることができ、学業と就職活動にもっと集中できるようになりました。また、ロータリー米山奨学生になってから、ロータリーの多くの優しい人たちに出会うことができ、沢山の刺激を受けました。そのため、将来は私がどんな人になっても絶対にこの恩義に報いたいという想いがあります。

現在はちょうど3年生が終わったところです。卒業に必要な単位を大体取り終わったため、これから本格的な就職活動に向けて精一杯頑張ろうと思っております。ここまで歩んで行った道を振り返ってみたら、本当に長いようで短かった4年間です。初心忘れべからずの気持ちで、これからも一歩一歩を着実に進んで行こうと考えております。



地域でのボランティア活動

地区米山記念奨学会・学友委員会

委員長 青木 貞康(札幌はまなすRC)

『四つのテスト』について



地区職業奉仕委員会
委員

阿部正信 (千歳RC)

今回は『四つのテスト』についての問題です。

()に当てはまる言葉を入れ文章を完成させてください。

- ◆ロータリーの初期の指導的人物(1)(1868-1935)はロータリーにサービスの概念を持ち込んだ人です。彼の有名なエディンバラの国際大会(第10回大会、1921年)でのスピーチがあります。

その中でロータリアンの職業は(2)を得るための手段ではなく、その職業を通して社会に(3)するために存在するのであり、儲けを(4)しようとして事業を営むことが、事業を失敗する最大の原因であると述べています。

『四つのテスト』は、(1)の言う、“He profits most who serves best(2010年規定審議会で変更 One profits most who serves best)最も良く奉仕する者 最もよく報われる”という言葉と、基本的に一致するものです。

『四つのテスト』は、ロータリー創始50周年に(5)が1932年の世界大恐慌のときにクラブ・アルミニウムと言う会社を再生させるために考えたものです。

四つのテストはあくまでも商取引にのみ適応するように作られた基準であることを忘れてはなりません。

- ◆「四つのテスト」は元々このような意味でした。

*The Four-way Test

四つのテスト

*Of the things we think, say or do

思いと言行はこれに照らしてから

*Is it the truth?

その商取引において、商品の品質・納期・契約条件などに(6)がないかどうか？

*Is it fair to all concerned?

すべての取引先に対して(7)かどうか？

*Will it build goodwill and better friendships?

その商取引が(8)を高め、取引先をふやすかどうかを問うものです？

*Will it be beneficial to all concerned?

その商取引はすべての取引先に(9)をもたらすかどうか？

(第2680地区 田中毅 PG 訳)

その後、医者や宗教家など直接ビジネスの言葉に合致しない人も多く入会するようになったので現在の『四つのテスト』が作られ今も使われています。

【解答】

1. アーサー・F・シェルドン 2. 利益 3. 奉仕 4. 優先 5. ハーバート・J・テイラー
6. 嘘偽り 7. 公平 8. 信用 9. 利益

ガバナー公式訪問報告

紙面の都合ならびに原稿の到着日により掲載が前後する場合がございますので、ご了承ください。

芦別ロータリークラブ

8/29 木

8月29日(木)、芦別ロータリークラブのガバナー公式訪問例会が開催されました。

9時20分、福田武男ガバナーがJR滝川駅より路線バスにて晴天の芦別市に到着、第2グループ宇戸啓隆ガバナー補佐と共に榎田秀一会長、片山博人幹事の案内で市内旭丘公園内の「ロータリーの森」を見学されました。

10時から芦別商工会議所役員室にて会長・幹事懇談会、11時5分から第2回クラブ協議会が行われました。福田ガバナーから「地区ロータリーの方針」「メイクアップ期間が1年に変更されたこと」「衛星クラブ」設立についての説明がありました。

12時15分から大会議室にて公式訪問例会が始まり、宇戸ガバナー補佐から本日は福田ガバナーが日本ロータリー(東京ロータリークラブ)創立100周年を記念したゴールド鐘を持参されたこと、厚真町のハスカップクッキーのお土産に持参されたことについてのお話がありました。

福田ガバナーの卓話では、今朝6時3分発の列車に乗って来られたこと、今年の地区大会は10月4日、記念ゴルフ大会、会長・幹事会、地区指導者育成セミナー、10月5日本会議開催予定で時間を短縮し、メリハリのある地区大会を目指しているとの事でした。次に「衛星クラブの設立」について推奨のご提案でした。衛星クラブは、後継者世代が仲間や友人を誘い8名の登録で承認され、このクラブを通して、ロータリーの灯を消すことなく将来のロータリアンの育成を目指しましょうと熱く語られました。

また、ガバナー月信の発行が遅れていることについて福田ガバナーご自身が編集に携わり「行動するロータリー」として斬新なガバナー月信を提供したいと考えていることを話されました。

最後に会員増強についての考え方として、単に会員が減少したので会員を増やすという発想ではなく「奉仕の理想」の下、「他人を思いやる気持ち、困った人を助ける気持ちや想いを学び、家庭や地域や職場で実践していこうとする崇高な理想に賛同する仲間を作り、一緒に活動していく」という事でした。再度原点に戻り会員増強を推進しましょう。10月に地区大会開催の地の千歳でお待ちしていますと卓話を締められました。最後に会員全員と記念写真を撮り閉会いたしました。



◇公式訪問時の卓話後に記念撮影



◇ガバナー公式訪問卓話



◇クラブ協議会

札幌大通公園ロータリークラブ 10/15 木

10月15日(火)、福田武男ガバナーと第5グループ田澤泰明ガバナー補佐をお迎えして、ガバナー公式訪問が開催されました。

まず、17時30分からガバナー事務所で当クラブの会長、幹事、会長エレクトと会長・幹事懇談会、クラブ協議会をもちました。その時に、当クラブの特徴や各委員会の今年度の活動計画について、説明させていただきました。ちょうど地区大会も終わったばかりだったので、地区大会についても話が及びました。福田ガバナーからは、当クラブの特徴や長所を伸ばしていくようにご指導がありました。ここでいう特徴とは、当クラブが米山学友や財団学友を積極的に受け入れているということと、外国人の会員が複数おり、国際色が豊かなクラブであるということです。

その後、18時30分から親睦プログラム「ホットパーティ」を開催し、福田ガバナーと田澤ガバナー補佐にもご出席いただき、懇談をいたしました。福田ガバナーの卓話では、最近のロータリーの状況について、国際ロータリーの動向も含めた、視野の広いお話をいただき、会員も感銘を受けたところです。大変有意義なガバナー公式訪問となりました。



会長・幹事会、クラブ協議会後の記念写真

倶知安ロータリークラブ 10/23 水

10月23日(水)、福田武男ガバナー、第6グループ笈川長生ガバナー補佐をお招きして公式訪問を開催しました。

10時からの会長・幹事懇談会では当クラブの現状と問題点を報告し、福田ガバナーから他クラブを訪問した際の対策や解決事例を伺い、今後のクラブ運営に役立つご意見を頂きました。

11時からクラブ協議会を行い、各委員会の活動方針、活動計画を報告いたしました。福田ガバナーからは特に国際的な観光地として奉仕活動を今後も継続して欲しいとお話を頂きました。

12時15分、「100周年記念の鐘」の点鐘と共に今年度第11回、通算2654回の例会が開催されました。福田ガバナーから厚真町支援のハスカップクッキーをお土産に頂き、和やかな雰囲気の中、新会員合宿セミナー、マローニーRI会長の「四つの優先項目」、ロータリーの魅力を語ろうといった卓話を頂きました。福田ガバナー、笈川ガバナー補佐、誠にありがとうございました。



会長・幹事懇親会、クラブ協議会



公式訪問での福田ガバナー卓話

米山記念奨学会へのご協力に感謝申し上げます

◇米山功労者

札幌北RC	草間 孝廣	会員	(3回)	2月 7日
札幌南RC	木下 義章	会員	(4回)	2月27日
新札幌RC	福井由美子	会員	(1回)	2月 4日
新札幌RC	大石 清司	会員	(4回)	2月 4日
浦河RC	蘇田 又栄	会員	(6回)	2月18日

◇米山功労クラブ

札幌北RC	(31回)	2月 7日
札幌南RC	(47回)	2月27日

ロータリー財団へのご協力に感謝申し上げます

◇マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

芦別RC	小畑 陽彦	会員	(1回)	2月21日
芦別RC	齋木 修二	会員	(1回)	2月21日
芦別RC	沼前 治孝	会員	(2回)	2月21日
滝川RC	宇山 昌宏	会員	(2回)	2月28日
札幌北RC	姫野 芳安	会員	(1回)	2月 7日
札幌北RC	黒川 篤	会員	(3回)	2月 3日
札幌北RC	草間 孝廣	会員	(5回)	2月 7日
札幌西北RC	遠島 芳然	会員	(2回)	2月21日
札幌南RC	畑中 俊介	会員	(1回)	2月28日
札幌南RC	片山 英男	会員	(3回)	2月28日
札幌南RC	熊本 努	会員	(3回)	2月28日
札幌南RC	中道 博	会員	(3回)	2月28日
新札幌RC	大石 清司	会員	(2回)	2月 6日
小樽RC	中野 豊	会員	(1回)	2月19日
小樽RC	谷内 馨一	会員	(2回)	2月19日
小樽RC	末永 通	会員	(3回)	2月19日

小樽RC	河辺 由清	会員	(4回)	2月19日
函館五稜郭RC	朝倉 純一	会員	(3回)	2月27日
函館五稜郭RC	川内 淳司	会員	(3回)	2月27日

◇ポール・ハリス・フェロー

芦別RC	高松 孝一	会員	2月21日
滝川RC	明円 直志	会員	2月28日
滝川RC	山口 恵子	会員	2月28日
新札幌RC	知念 浩	会員	2月 6日
小樽RC	遠藤友紀雄	会員	2月19日
小樽RC	伊藤 保夫	会員	2月19日
小樽RC	佐藤 正嗣	会員	2月19日
小樽RC	渋谷 繁男	会員	2月19日
小樽RC	山田 雅敏	会員	2月19日
恵庭RC	石川 俊則	会員	2月21日
函館五稜郭RC	渡辺 宗起	会員	2月27日



公益財団法人ロータリー米山記念奨学会マンスリーニュース

ハイライトよねやま

Vol. 240

2020年3月12日
発行

1. 2020 学年度の選考を全地区で実施

2020年4月採用の新規米山奨学生の面接選考が2月2日までに、全国34地区の各選考委員会によって行われました。

指定校からの申込者1,420人のうち、学部・修士・博士課程奨学金と地区奨励奨学金、クラブ支援奨学金を合わせた601人が合格内定者として選出されました（今後、他の奨学金合格等による辞退・繰上げによって人数の変動あり）。このほか、渡日前採用型の海外応募者対象奨学金が15人（15地区）、台湾および韓国

の米山学友会が候補者（博士号をもつ上級研究員）を推薦する海外学友会推薦奨学金1人（韓国）の合格内定者が報告されています。

これらの内定者は2月19日の選考・学務委員会での協議を経て、常務理事会、理事会で書面協議を行い、合格者として承認。合格通知は大学宛てに発送済みです。2020学年度の奨学生数は、この新規合格者と昨年度からの継続奨学生を合わせた889人（3月12日現在）となります。

2. 終了式・オリエンテーションの開催状況



新型コロナウイルスの感染拡大は、イベント自粛や学校の休校など、社会に深刻な影響を与えています。ロータリー地区においても例外ではなく、例年2～3月に各地区で開催される米山奨学生の終了式も今年は中止や縮小を余儀なくされた地区が多くありました。

現在、当会では、終了式およびオリエンテーションの開催状況について、各地区にアンケートを実施中です。3月11日現在、34地区中27地区から回答をいただいております。終了式について「中止した」という地区は17地区、「予定通り開催した」と回答した10地区も、「規模を縮

小して実施」、「懇親会は行わず授与式のみ」など、感染予防に最大限配慮した対策が取られました。

4月上旬から5月にかけて各地区で開催されるオリエンテーションについては、新規奨学生への重要事項の説明の場であることから、現時点では「予定の日程通り開催する」と回答した地区が多いものの、「今後の状況により延期・中止の可能性あり」とする地区も

あり、まだ流動的な状況です。集合型オリエンテーションの中止を決定し、「地区委員が手分けして電話で説明」、「奨学会のパワーポイント資料の解説動画をつくり、奨学生には視聴後に感想文を提出してもらう」などで対応する地区もあります。

過去に経験したことのない困難な状況の中で新学年度がスタートしますが、米山奨学生たちが「ロータリーと出合っただけで本当に良かった」と言ってくれるよう、当会としましても、各地区と連携して万全を期す所存です。何とぞご協力のほど、よろしくお願いいたします。

COVID-19の拡散防止に協力するロータリー

本文昨年12月初旬に中国の武漢で発生したCOVID-19の拡散防止が大きな話題になって来ました。RIは2月27日付けで、政府によって会合の自粛要請または禁止令が出ている場合、あるいは地区リーダーが妥当であるとみなす場合は、6月末まで地区大会、地区の研修協議会、行事の自粛やオンラインでの開催など、各地区で柔軟に対応することを認めると連絡をします。

3月8日～11日の間、RI本部（エバンストン）で2020年地域リーダー研修セミナーが予定されていて、私も参加を予定していました。2月27日には、研修担当の責任者は、「ロータリーは、エバンストン本部でのセミナーに出席される方の健康と安全を最優先しております。セミナーでは、ウイルス拡散防止のためのCDCの勧告に従い、追加の安全対策を取ります。」というコメントと共に、研修セミナーの開催を連絡して来ました。29日になると、「飛行機での旅行と大人数での会合を回避することで、ウイルス接触の可能性を減らし、皆さまと職員へのリスクを軽減できると考えております。難しい決定ではありましたが、当方では皆さまの健康と安全を最優先しております。」として研修セミナーの中止を連絡して来ました。

拙文に目を通されている方の中にも苦渋の選択を迫られていらっしゃる方がおられると思います。勇気を持って、行事の中止や延期を決断し、ロータリーの見識を世の中の人達に示すこともロータリーの公共イメージの向上に繋がるのではないかと思う次第です。私達は世界を変える行動人です。

第1地域ロータリー公共イメージコーディネーター補佐 井原 實（さいたま新都心RC）

会員増強の秘訣

これまで、私が全国各地でお話ししてきた「会員増強のhow-to」の講演では、いくつかの会員増強の方法をお示してきました。それを要約すれば、以下の5点です。

1 例会の工夫…現会員が例会を楽しく感じられなければ、新会員を誘ってくる訳がありません。また、新会員でも「ロータリーは楽しい」と感じて自分の知人を誘ってくるためには、やはり例会が充実していなければなりません。これは、すべて会長、幹事の責任です。これまでのやり方にとらわれず、自分たちの方法で例会を盛り上げてください。

過去に私の行った現会員向けのアンケートでは、これまで新会員をクラブに紹介したことがある会員の比率はなんと約40%という低水準であることが判明しております。反対に6割の会員は会員増強に無関心か、誘うべき友人を持たないかのいずれかです。現会員全員に新会員の勧誘を依頼しても空振りは必至です。友人・知人の多そうな明るくて元気な若手会員に絞って、真剣にクラブの将来を話し合うことが必要です。

2 若手を中心とした毎月開催の「会員増強会議」…これは、若手中心という点と毎月会議を開催するという点がポイントです。ロータリーの新会員ターゲット層は若手が握っています。彼らに自由に増強を任せましょう。また、毎月開催することによって、その重要性が強調されます。若手会員に対し、「会長は増強を本気で考えている。」というメッセージを発信し、若手会員に増強を意識させることが大切です。

3 勧誘のツール…私は3つの資料を会員の皆さんに携行していただきました。①クラブの略歴書（A4版1枚に要約）、②入会申込書、③「ロータリーとは？」の解説文書（雑誌『ロータリーの友』の左から6ページの部分）の3点です。これらを常に携行し、入会の可能性のある方に遭遇したら、即、入会を説得する資料として有効でした。

4 メークアップの奨励…会員に他のクラブを知る重要性を説きましょう。私はメークをする際、メークをしたことのない若手会員にも声を掛け、「メーク・ツアー」と称して自地区内はもとより、国内の他地区や海外へのクラブにもメークに出かけました。これまで、台湾やサイパンのクラブなどにも行きました。この経験は、若手がクラブの異同を知り、本気で自クラブの運営を考える好機になるものと確信しています。

5 「ロータリー説明会（夕食会）」の開催…新会員候補者を一同に集め、会員達と一緒に夕食を囲みながらロータリーの説明をする会を実施しました。この場合の要諦は、説明をする人の人選です。ロータリー経験豊富な人、反対に入会間もない人、いろいろな人が想定されますが、共通して大切なのが、ロータリーが心底好きな人、ロータリーを楽しんでいる人に話をさせることです。孔子が『論語』にて言うには（「知好楽」のススめ）、『子曰く、これを知る者は、これを好む者に如かず。これを好む者は、これを楽しむ者に如かず』（訳：「これを知っているだけの者は、これを愛好する者におよばない。これを愛好する者は、これを真に楽しむ者にはおよばない」）です。

最後に、新会員勧誘の際に絶対言ってはいけない一言をお教えます。それは、「自分はいま〇〇クラブの会員増強担当なんだ。うちのクラブは会員が少なくて困っている。貴方が入ってくれば増強〇人が達成できるんだ。なんとか協力してくれないか？」です。これではダメです。自分の保身のために入ってくれ、という論法ではその人は説得できません。やはり、その人にとっていかに有益なクラブ・ライフであるかを説かなければならないのです。例えば、「貴方のこれからの人生においてロータリーは大いに価値があるものです。」と。あとは、自身が体験したロータリー・モーメントを具体例をもって話すこと。最近では、コトよりもモノが大切である、といいますが、体験談をストーリー仕立てて話す、ということが人の心を打つためには有効なようです。

第1地域ロータリーコーディネーター補佐 田中 久夫（高崎RC）

地区カレンダー（4月・5月）

4月 母子の健康月間	
1 (水)	
2 (木)	
3 (金)	
4 (土)	第7グループIM (千歳) : 延期
5 (日)	
6 (月)	
7 (火)	
8 (水)	
9 (木)	
10 (金)	
11 (土)	
12 (日)	地区研修・協議会 (6/15日 (月) に延期)
13 (月)	
14 (火)	
15 (水)	
16 (木)	
17 (金)	
18 (土)	七飯RC創立50周年記念式典 : 中止
19 (日)	第6グループIM (小樽) : 中止
20 (月)	
21 (火)	
22 (水)	
23 (木)	
24 (金)	
25 (土)	ブラックタイ・パーティー (札幌) : 延期
26 (日)	登別RC創立50周年記念式典 : 中止
27 (月)	
28 (火)	
29 (水)	昭和の日
30 (木)	

5月 青少年奉仕月間	
1 (金)	
2 (土)	
3 (日)	憲法記念日
4 (月)	みどりの日
5 (火)	こどもの日
6 (水)	振替休日
7 (木)	
8 (金)	
9 (土)	長沼国際交流フェスティバル : 中止
10 (日)	第1グループIM (羽幌) : 中止
11 (月)	
12 (火)	
13 (水)	
14 (木)	
15 (金)	
16 (土)	砂川IRC創立50周年記念式典 : 延期
17 (日)	
18 (月)	
19 (火)	
20 (水)	
21 (木)	
22 (金)	
23 (土)	伊達RC創立60周年記念式典 : 中止
24 (日)	恵庭RC創立50周年記念式典
25 (月)	
26 (火)	
27 (水)	
28 (木)	
29 (金)	
30 (土)	
31 (日)	RLIセミナー (パートI) : 中止

註：新型コロナウイルス感染拡大により各種行事の開催自粛、日程変更、中止等があります。

出席率・会員数

グループ	クラブ名	例 会 数	会 員 数				出席率
			2019.7.1	2020.2.29	増減	内女性	
1	深 川	2	31	32	1	1	81.24
	羽 幌	2	43	43	0	2	56.98
	妹背牛	4	6	7	1	0	89.28
	留 萌	4	29	31	2	4	78.17
	小 計		109	113	4	7	76.42
2	赤 平	3	24	22	-2	2	78.69
	芦 別	2	30	30	0	2	63.93
	砂 川	3	40	40	0	1	94.73
	滝 川	4	92	96	4	4	64.00
	小 計		186	188	2	9	75.34
3	美 唄	3	26	24	-2	0	90.32
	江 別	3	34	38	4	1	79.13
	江 別 西	3	35	36	1	4	81.40
	岩 見 沢	4	87	93	6	0	90.75
	岩見沢東	3	17	15	-2	2	76.67
	栗 沢	3	18	18	0	1	97.50
	栗 山	3	27	26	-1	5	100.00
	当 別	2	29	29	0	0	84.49
	小 計		273	279	6	13	87.53
4	札 幌	2	127	139	12	2	86.81
	札幌はまなす	2	18	16	-2	2	75.00
	札 幌 北	2	45	47	2	5	70.01
	札幌モーニング	2	31	37	6	0	77.94
	札 幌 西	3	50	51	1	10	64.26
	札幌西北	2	33	31	-2	3	78.30
	札幌手稲	4	40	37	-3	4	80.78
	小 計		344	358	14	26	76.16
5	札 幌 東	3	121	118	-3	0	87.98
	札幌清田	2	12	11	-1	3	100.00
	札幌幌南	2	56	57	1	2	95.34
	札幌真駒内	3	24	23	-1	6	100.00
	札 幌 南	2	92	92	0	2	90.03
	札幌大通公園	2	13	13	0	3	61.50
	札幌ライラック	2	19	18	-1	7	94.00
	新 札 幌	3	29	28	-1	5	79.49
小 計		366	360	-6	28	88.54	
6	岩 内	2	20	24	4	0	83.33
	倶 知 安	2	34	34	0	3	60.80
	小 樽	3	74	77	3	6	95.63
	小 樽 南	2	64	65	1	4	85.80
	小樽銭函	4	22	23	1	1	85.00
	蘭 越	3	8	8	0	0	91.60
	余 市	4	42	42	0	4	78.80
小 計		264	273	9	18	82.99	

2 月 出 席 率 ・ 会 員 増 減 数	クラブ数	70クラブ
	期首会員数	2,584人
	当月末会員数(女性)	2,640人(177人)
	増加会員数	56人
当月平均出席率		80.30%

グループ	クラブ名	例 会 数	会 員 数				出席率
			2019.7.1	2020.2.29	増減	内女性	
7	千 歳	3	74	78	4	11	77.30
	千歳セントラル	2	42	43	1	9	79.07
	恵 庭	3	52	49	-3	3	80.15
	北 広 島	2	15	15	0	0	80.00
	長 沼	2	17	17	0	3	82.00
	由 仁	1	8	8	0	1	87.50
	小 計		208	210	2	27	81.00
8	え り も	2	20	20	0	1	97.50
	三 石	3	12	12	0	0	86.66
	様 似	3	16	16	0	1	77.08
	静 内	4	69	71	2	4	84.50
	浦 河	2	27	29	2	3	72.41
	小 計		144	148	4	9	83.63
	9	伊 達	3	63	65	2	1
室 蘭		4	28	33	5	2	55.30
室 蘭 東		4	35	34	-1	3	83.00
室 蘭 北		3	49	49	0	2	72.85
登 別		4	26	29	3	1	75.86
洞 爺 湖		2	11	12	1	1	100.00
小 計			212	222	10	10	76.76
10	函 館	3	76	82	6	2	74.19
	函館亀田	3	37	38	1	4	69.37
	森	3	35	33	-2	0	78.00
	七 飯	2	12	14	2	0	82.10
	長 万 部	2	10	10	0	0	50.00
	函館セントラル	3	26	27	1	2	69.14
	小 計		196	204	8	8	70.47
11	江 差	2	10	11	1	1	54.54
	函館五稜郭	3	54	54	0	0	74.98
	函 館 東	3	42	39	-3	8	75.20
	函 館 北	2	19	20	1	0	87.50
	北 斗	4	12	12	0	0	58.30
	小 計		137	136	-1	9	70.10
12	白 老	3	30	33	3	3	73.86
	苦小牧	3	60	61	1	3	91.99
	苦小牧東	3	27	28	1	5	89.02
	苦小牧北	3	28	27	-1	2	98.67
	小 計		145	149	4	13	88.39
合 計			2,584	2,640	56	177	80.30

※岩見沢RCには岩見沢ネクストロータリー衛星クラブの会員数13名(内女性会員0名)を含む

実業家の見たロータリー

フランク・ラム著

「6人のインドスタン盲人が象を見ようとしたお伽話がある。第一の盲人は象の大きい硬い胴を撞いてみて、象とは壁のようなものと怒鳴った。第2の盲人は、象は槍のようなものと叫んだ。彼は象の牙に触れたのであった。第3は鼻を撫でてみて象は蛇のようなものであると断言した。第4は太い脚の一本をなでてみて、象は木立のようなものだろうと言い放った。第5はたまたま耳に触れ、象というこの珍しい動物は団扇によく似ていると主張した。第6番目は確信をもって象は綱のようなものであると言い切った。彼は象の尾を掴んでいた」

「ロータリアンの中には、この話の盲人に似ているものがある。ロータリーの特定の目的、特殊の行動、またある成果を捉えて直ちに本質的なもののように思惟し、あえてこれがロータリーであると声明する。このようにして各々ロータリーの本質的な点を見出したと称し、またはある行動を重視しもしくはある所産にのみ深い関心をもつというような事実をもってロータリーの全体を知る資料とはならない、却ってそれならばロータリーは何かという議論を引き起こし、インドスタン盲人のように、断定的強弁的論争を喧しくすることになる。」

これらのインドスタンの人々は、それぞれの意見を主張して、声高く長い間わめき合った。各人それぞれ少しずつ正しいところはある。しかし全体的に言えば、みな間違えているのだ。

ジョン・G・サックス(米国の詩人、1816-87)

ロータリーの理想と友愛P143 ポール・ハリス



ロータリーの友からのお知らせ

新型コロナウイルスに関する友事務所の対応へのご理解を!

今般、ロータリーの友委員会、一般社団法人ロータリーの友事務所から「友」の発行の遅延及び5月・6月号合併号としての発行についてお知らせがありました。諸般の事情につきましてご理解を頂き、ご協力のほどお願いいたします。

国際ロータリー第2510地区
ガバナー 福田 武 男

ロータリーの友の発行遅れと今後の対応について

4月7日、政府より緊急事態宣言が発令され、東京都など7都府県が対象となりました。新型コロナウイルスの感染拡大が止まらない状況ですので、友事務所の対応策を以下の通り継続いたします。ご迷惑をお掛けしますが、ご理解のほど、よろしくお願いいたします。

1) 5月号の製作遅れにより5-6月合併号として発行する方向で進めています。

編集作業を、さまざまな課題を乗り越えつつ懸命に進めておりますが、5月号の製作予定が維持できなくなりました。そのため、編集工程を再度確保し、5-6月合併号の発刊を目指しています。6月第2週には全国のクラブへ配送すべく、関係機関との調整を続けております。

2) 友事務所運営と問合せ等について

基本的に友事務所職員は在宅勤務とします。期間は5月6日までとしますが、状況の変化に応じ、政府の要請を受け、期間設定を判断することをご了承ください。

問合せ等については、編集部および管理部に対する問合せには、メールにて対応いたします。

編集部 hensyu@rotary-no-tomo.jp

管理部 keiri@rotary-no-tomo.jp

なお、今後の状況の変化により、ご連絡やご案内が大幅に遅れる場合も想定されます。その際は、ご了承ください。

一般社団法人ロータリーの友事務所 所長 渡辺 誠二

ポール・ハリス語録 No.10

「無私の奉仕」の教義は、あまりにも理想に走りすぎて、実践できない、と言われる時があります。一步譲って、いかにもその通りと言いましょ。しかし、あまりに理想的すぎて、私たちの理想になりえない、とは言えないでしょう。私たちが高きを目指せば、たとえ期待に十分応えられないとしても、信望に値する振る舞いができるでしょう。

ロータリアン誌 1912年9月号

職業奉仕小話 No.10

「職業奉仕の方程式」

ただいい合板を作りたい・・・

あるクラブの月報を見ていましたら、こんな意味の感想文に気が付きました。

それは、職業奉仕と利潤追求との間に一つの矛盾を覚えるので、ある協議会で意見を求めたら、職業奉仕さえせよとしていたら、自然に利潤が生まれると回答されたので、もう一つ迷路に踏み込んでしまった。この資本主義社会の経済機構の中で、職業を通じて社会に奉仕しておれば、神さんがちゃんとそこそこの利潤を恵んで下さる、というような甘ちよらい考えで生きていける筈がない。適当な利潤は当然追求すべきだと考えるがどうだろうか、ということでした。

私も当然だと思う。唯問題はその利潤の追求の仕方にあるので、ロータリーの理念に合う追求の仕方があるべきだと考えるのです。

数学で、 $a + b = c$ という式が成立する場合には、 $b = c - a$ というのは当然であります。今、仮に a を原価、 b を利潤、 c を販売価格としますと・・・

- (1) 原価 + 利潤 = 販売価格 従って・・・
- (2) 利潤 = 販売価格 - 原価 となるのが自然です。

ところが商売はその通りに参りません。

(1)式はいわゆる売り手市場の価格式であって、いくらでも買い手はあるのだから、原価に自分の欲しいだけの利潤を加えて販売価格を出せばいいのです。

(2)式はいわゆる買い手市場の場合として考えてみると、原価にいくらかの利潤を加えて買ってもらえれば結構だ、という値段の決め方です。

若しいくらかでも多くの利潤を得させてもらおうとすれば、出来るだけ原価を安く上げるようにつとめて、販売価格に影響を与えぬようにして、しかも利潤を得ようという考え方に立つ価格決定方式です。自ずから二つの式の間には差があるようです。(2)式が即ち職業奉仕をしながらする利潤追求の方法ではあるまいか。

使う人に喜ばれたい・・・

これは九州の佐伯クラブの村上さんという人の話で、「ロータリーの友」に載った話です。神守源一郎さんの「ロータリーでいう職業奉仕」という小冊子からの孫引きです。

村上さんは合板を作っている会社の社長さんで、製品の合板は外国にも輸出している。村上さんは『私は、ただいい合板を作りたい。もちろん私は利益も得たい。しかし、たとえ利益がなくても、ただいい合板を作りたい』と書いた紙を一枚、製品を出す時にその中に入れておくのが常だったそうです。

そして、会社の作った合板を満載した船が、港を出て行く時には、必ず自分で出て行って、海の彼方に消える船を、埠頭に立っていつまでも見送っていたといいます。その時、村上さんの胸中を去来した想いはなんだったのでしょうか。

あの船一パイでいくら儲かったか等ということでは決してありませんでした。

自分の精魂込めた製品をつつがなく送り出したという安堵感や満足感がまずあったでしょう。と同時に、あの合板は、みな自分が自信を持って作った製品であるが、どうぞあれを使う人みなに喜ばれてくれるようにと念じるばかりだったということです。



2019-20年度ロータリー国際大会 第2510地区 北海道ナイト 中止のお知らせ

国際ロータリー第2510地区ガバナー 福田 武 男
地区RI国際大会推進委員長 國 立 金 助

このたびの新型コロナウイルスのリスクにより、ホノルル国際大会が中止されることになりました。それに伴い、北海道ナイトも中止させて頂くことに致しました。

皆様と楽しいひとときを過ごすため、開催に向けてこれまで準備を進めてきておりましたので、中止せざる得ないことは誠に残念でなりません。皆様の健康と安全を守るためにこのような決断をさせて頂くことになりましたので、登録の取りまとめ作業を進めて頂いておりました中、大変申し訳ございませんが、事情ご賢察の上、何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。

既にご登録いただき参加費をご送金頂いておりますクラブには全額返金手続きを取らせて頂きます。返金につきましては、事務処理上多少のお時間を頂きたく存じますが、近日中に改めて(株)近畿日本ツーリスト北海道よりご連絡させて頂きますので宜しくお願い申し上げます。

会員の皆様におかれましては、健康に十分ご留意されまして、今後も尚一層のご活躍を祈念申し上げます。

敬具

日本の『ロータリー100周年記念』 ピンバッジのご購入を!

令和2年は日本でロータリーが発足して100周年の大きな節目を迎えます。

今秋には、「日本のロータリー100周年」の記念式典・祝賀会が開催される予定ですが、その準備事業として、ガバナー公式訪問で各クラブをお邪魔した際にご披露しました「100周年の鐘」はその一つです。

また、日本のロータリー100周年実行委員会では「100周年記念ピンバッジ」を製作されましたことに呼応し、先に地区内クラブ、ロータリアン各位のご理解の下、ご購入をお願いしたところ
です。

「100周年記念ピンバッジ」のご購入につきましては、第1回の第2510地区の購入率は、21.6%と全国平均購入率の64.9%を大きく下回り、極めて低い結果でありました。

この度、日本のロータリー100周年実行委員会より、第2弾として第2510地区ロータリアンの皆さんにご購入促進のご依頼がありましたことを受けて、是非、ロータリアンとしてロータリー徽章と「100周年記念ピンバッジ」を襟につけ、誇りにして頂ければと思っています。

諸般の事情があるとは存じますが、この日本のロータリー発足100年の歴史的な行事にロータリアンとして参画できる喜びをもって是非ご購入をいただきたくお願い申し上げます。



なお、ご購入申し込みは、ガバナー事務所にお問い合わせください。

新型コロナウイルス感染が拡大する中、ロータリアンはじめご家族、大切な方々がこの難局を健康で過ごされることをご祈念申し上げます。

2020年4月1日

国際ロータリー第2510地区
ガバナー 福田 武 男

Rotary



ロータリーは
世界をつなぐ



第10グループ
函館ロータリークラブ



第10グループ
森ロータリークラブ



第10グループ
七飯ロータリークラブ



第10グループ
長万部ロータリークラブ



第10グループ
函館セントラルロータリークラブ



日本のロータリー 100周年記念
ピンバッジ